

「日本海溝・千島海溝沿いで想定される最大クラス
の地震と津波」についての市民説明会

山口公民館

令和2年10月23日

宮古市役所危機管理課



目次

- 1 副市長挨拶
- 2 テレビのニュース報道を視聴（4月21日、9月11日）
- 3 これまでの経緯
- 4 内閣府の検討結果
- 5 検討結果の分析
- 6 浸水域（宮古市街地地区、その他の地区）
- 7 津波避難要領の変更（宮古市街地地区、その他の地区）
- 8 津波避難時の新型コロナウイルス感染症対策
- 9 今後の予定



1 副市長挨撈

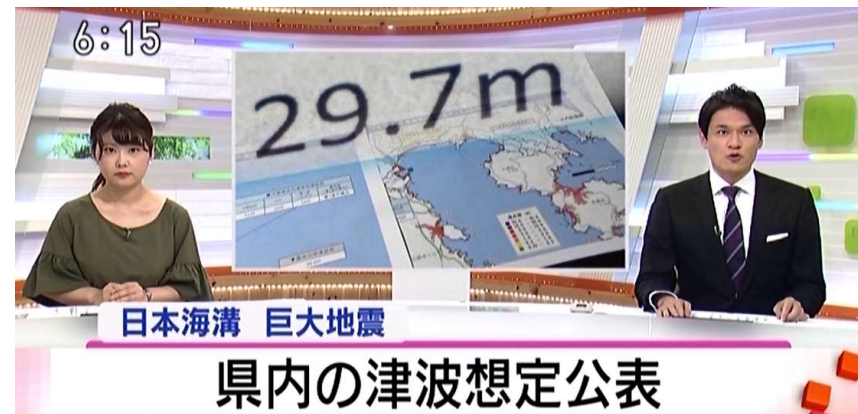


2 テレビのニュース報道を視聴

- NHK「おぼんですいわて」
(4月21日)



- NHK「おぼんですいわて」
(9月11日)





3 これまでの経緯

平成27年2月 内閣府は、日本海溝・千島海溝沿いの海溝型地震に関し検討を開始

5年間研究

令和2年3月30日 内閣府が、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデルの検討結果の公表資料を提示、自治体の了解を求める。

(浸水エリアの詳細、防潮堤等の効果、津波到達時間等のデータが不足。)

令和2年4月21日 内閣府が、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデルの検討結果を公表
(岩手県の浸水想定を除く。)

複数回にわたり、詳細なデータの提供を依頼、宮古市の特性を含め概要を把握

令和2年9月11日 内閣府が、防潮堤等が破堤しない場合の参考資料も加えて、岩手県の浸水想定を公表

4 内閣府の検討結果

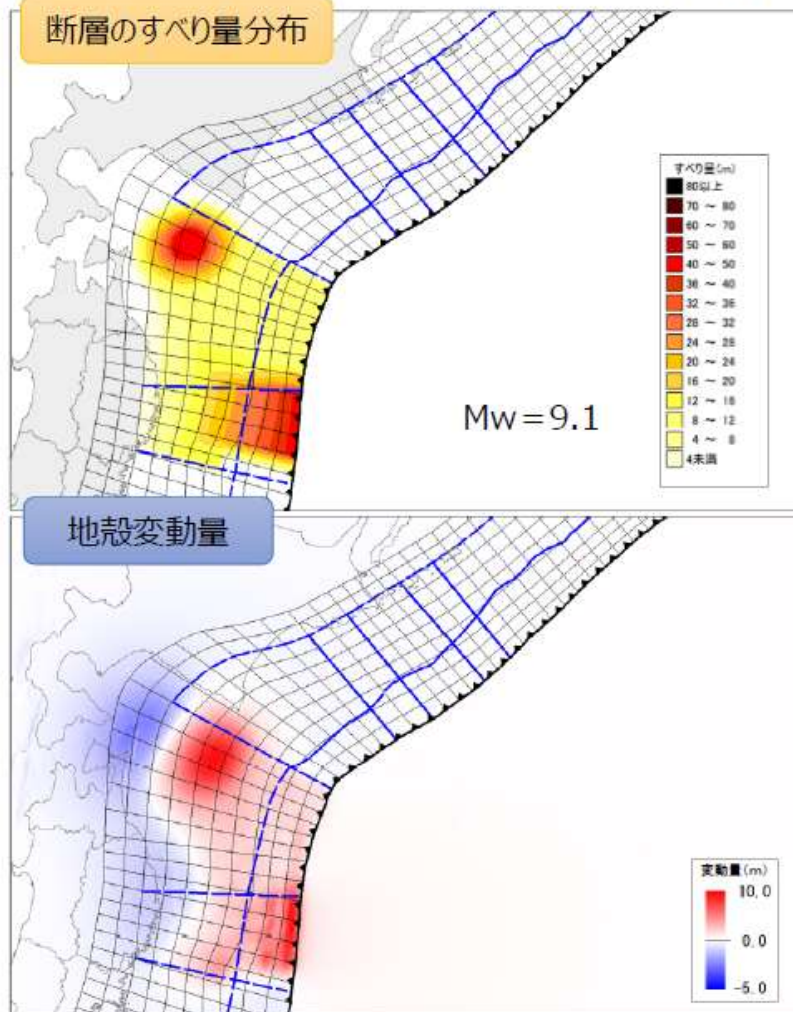
- 最大クラスの津波断層モデル
- 想定される沿岸での津波の高さ、浸水域
- 震度分布



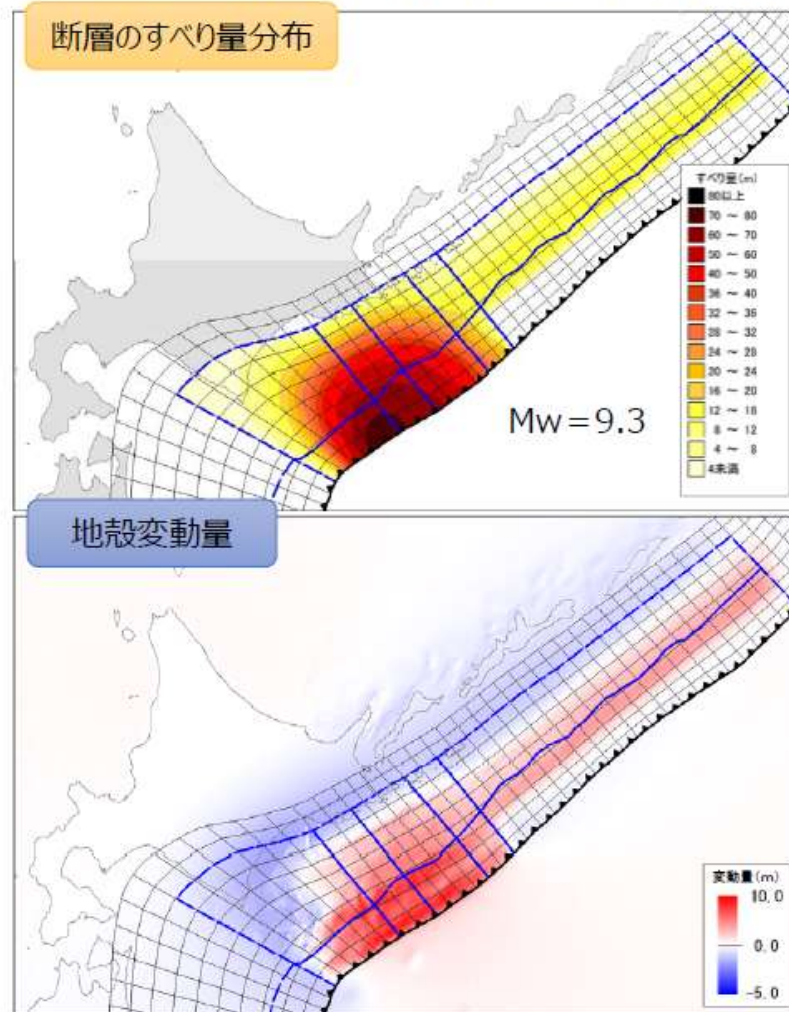
最大クラスの津波断層モデル

○津波堆積物などのデータを用いて、これらを説明するような津波断層モデルを推定し検討

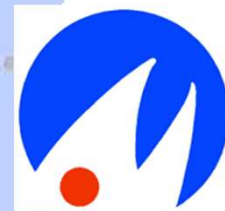
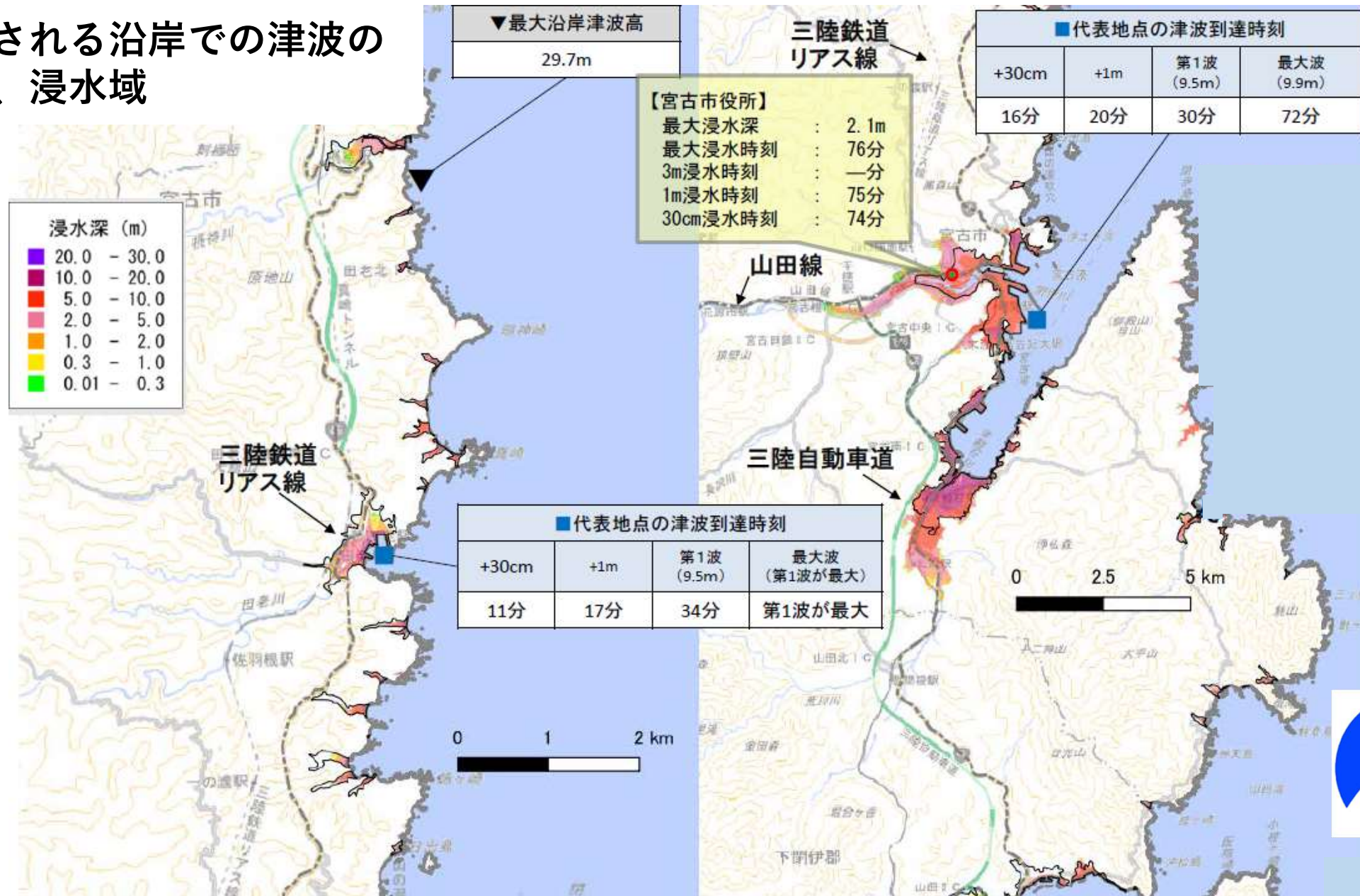
【①日本海溝（三陸・日高沖）モデル】



【②千島海溝（十勝・根室沖）モデル】



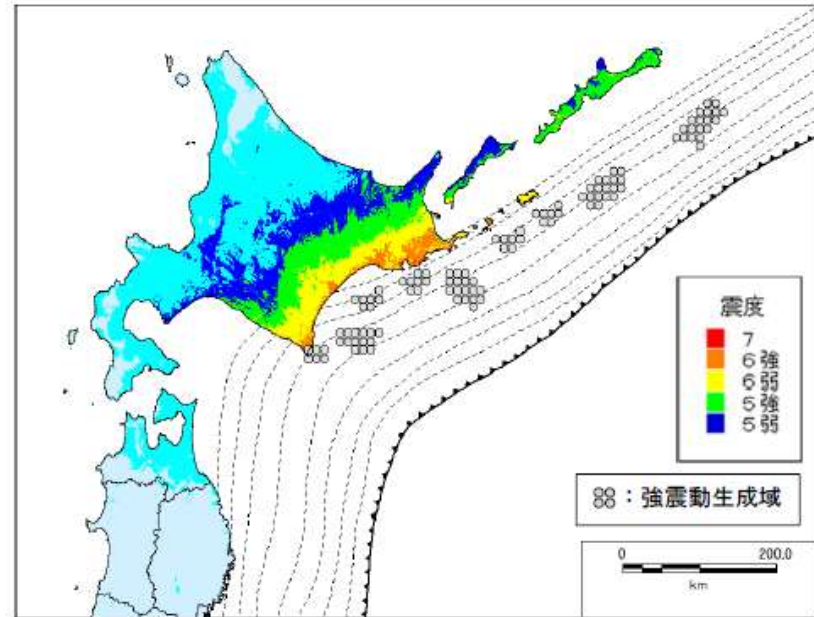
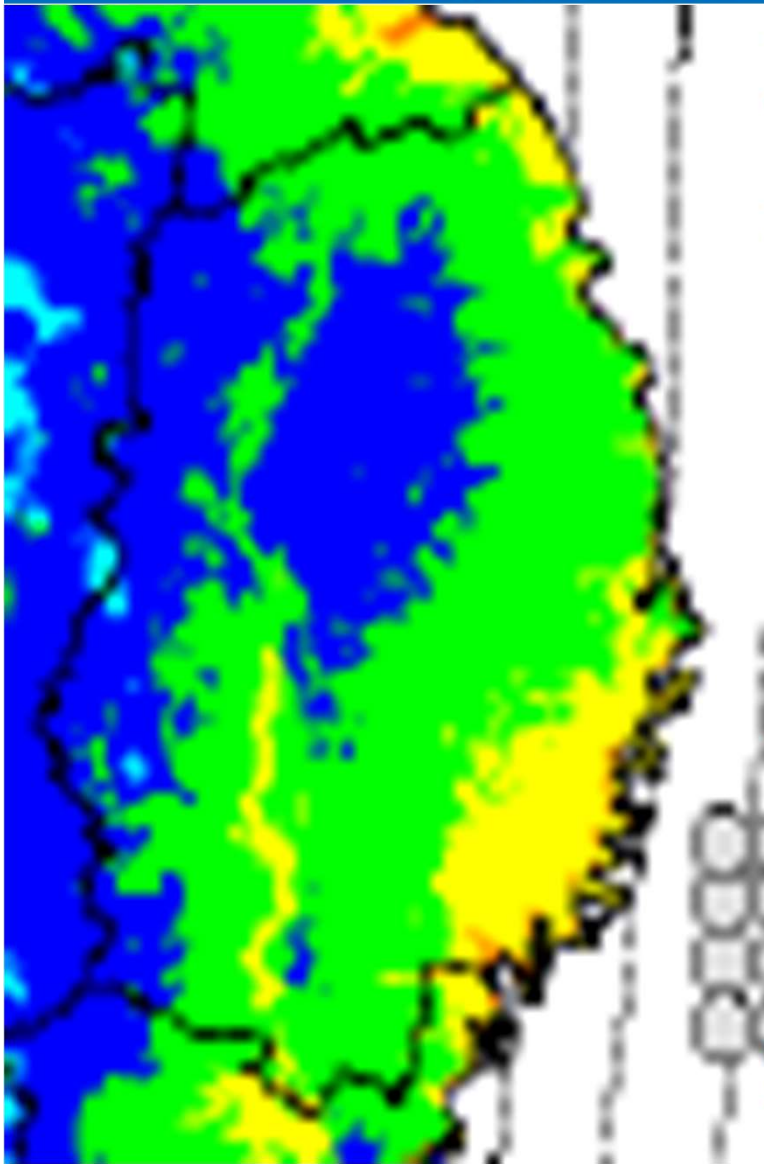
想定される沿岸での津波の高さ、浸水域



強震断層モデルの強震動生成域の分布と震度分布

いて、過去の地震や地震活動の状況を参考に、強い揺れの発生源

【②千島海溝（十勝・根室沖）モデル】



あるが、プレート内部や地殻内の浅い場所（活断層）で発生した地震の方が
する必要がある。



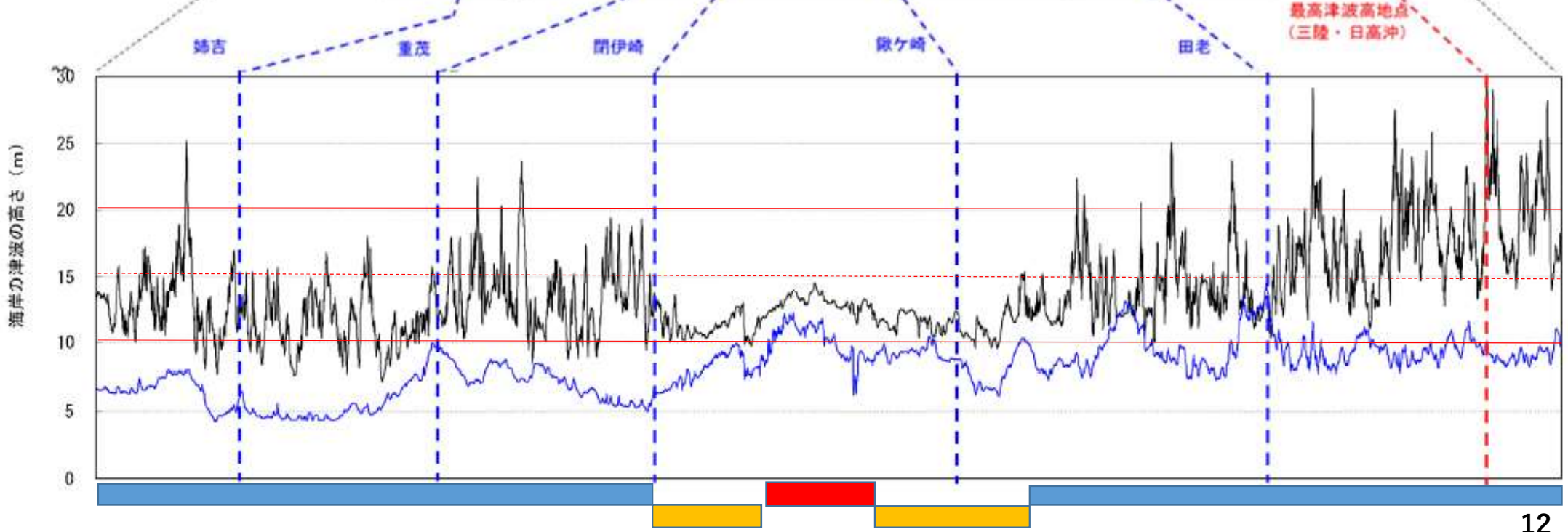
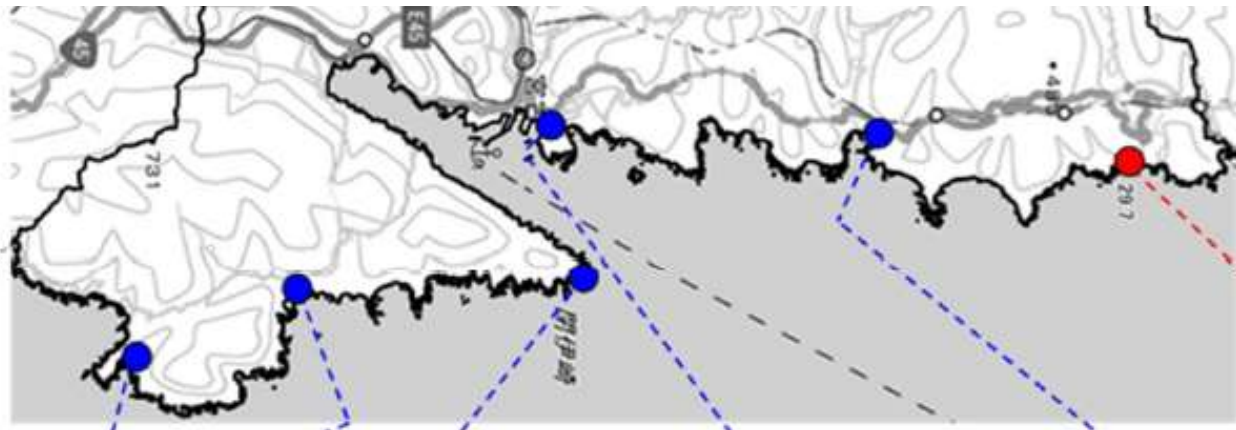
5 検討結果の分析

- 各地区の特性
- 最大沿岸津波高 29.7 m について
- 津波到達時間について



各地区の特性について

- 東日本大震災同規模又は以下
- 防潮堤等の破堤有無の影響大
- 東日本大震災以上



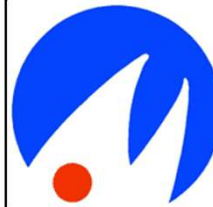
田老掬待地区
浸水域は東日本津波より小さい

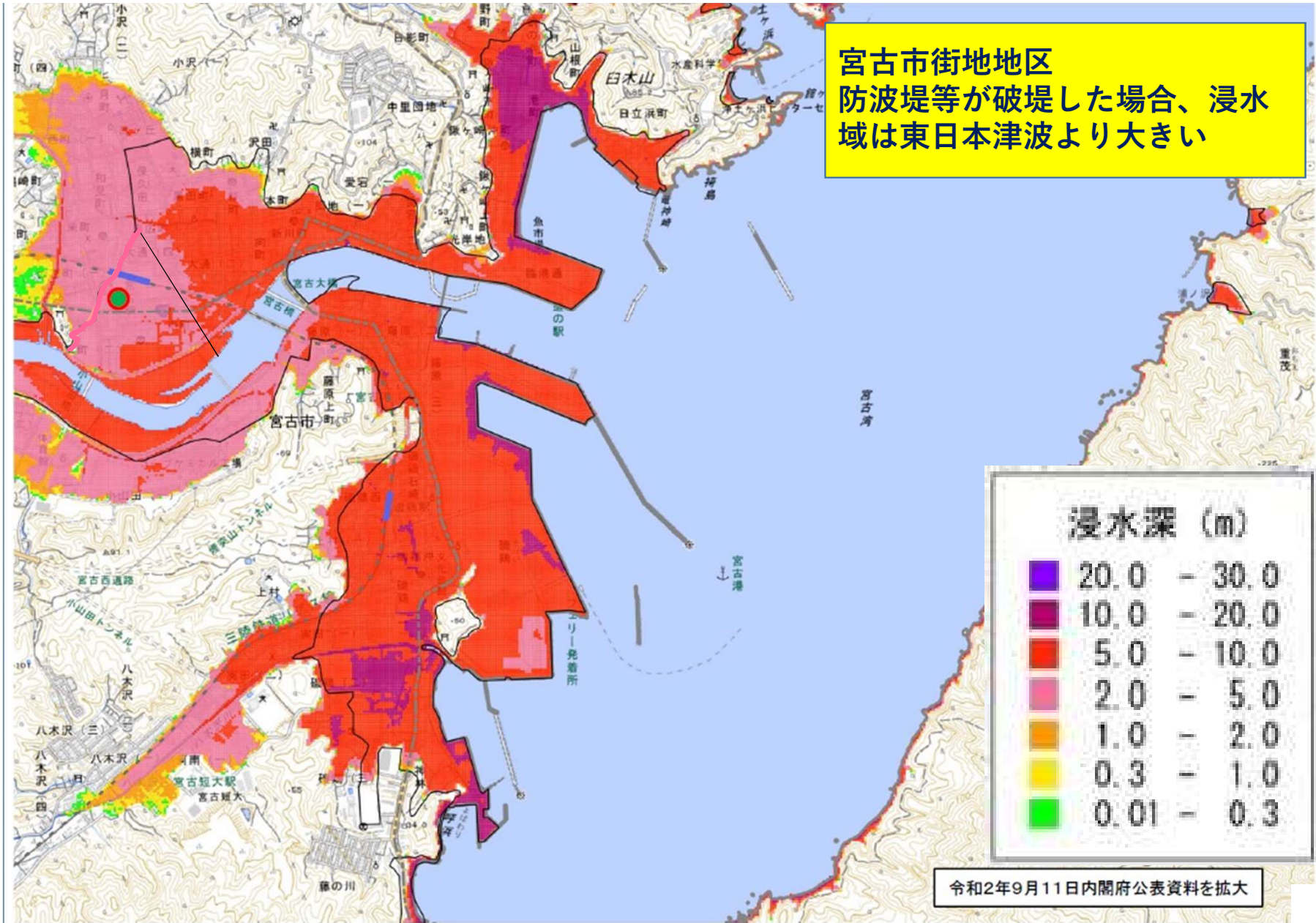


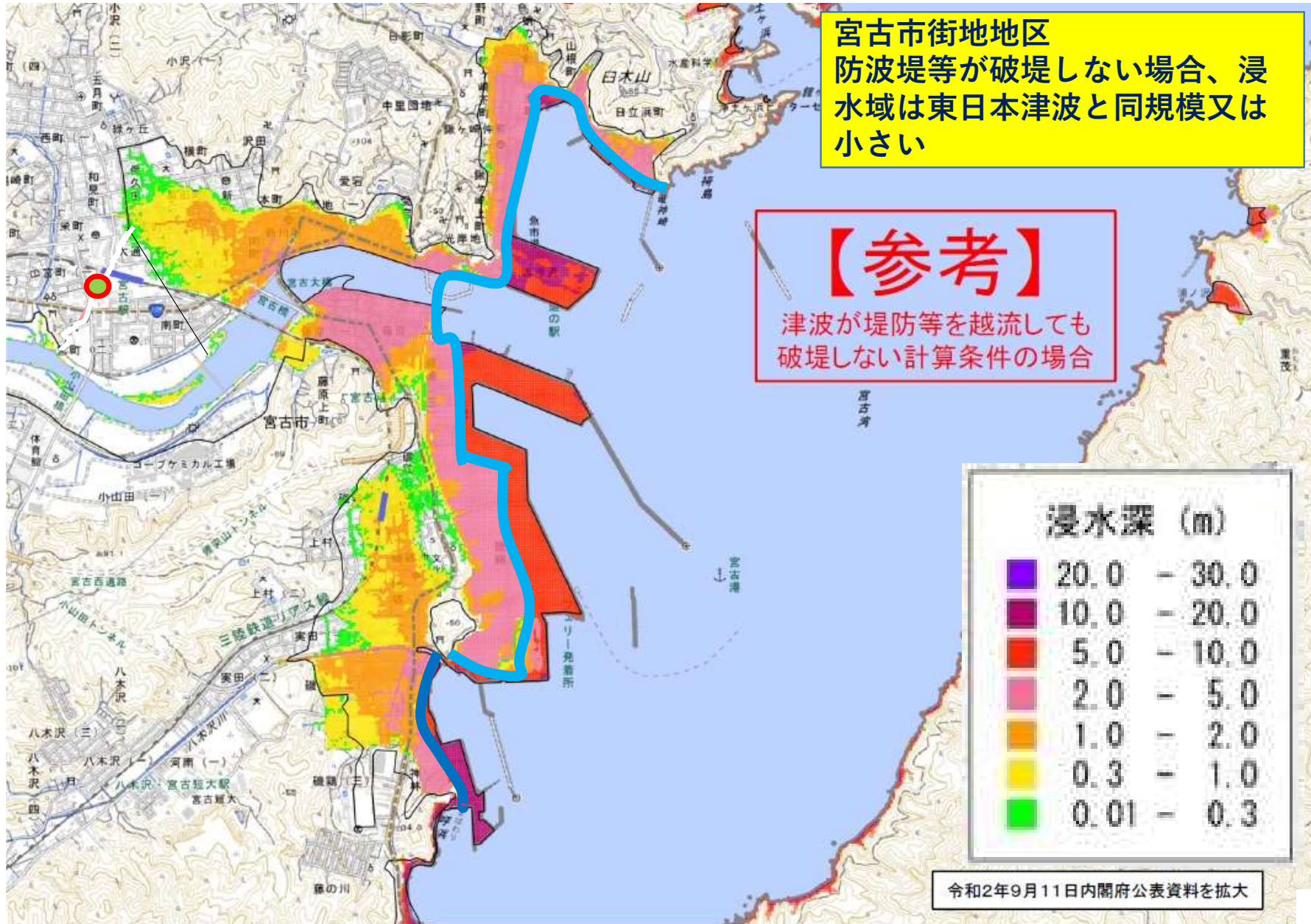
重茂千鷄石浜地区
浸水域は東日本津波より小さい

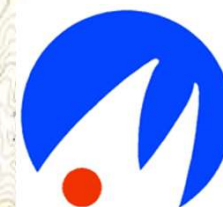
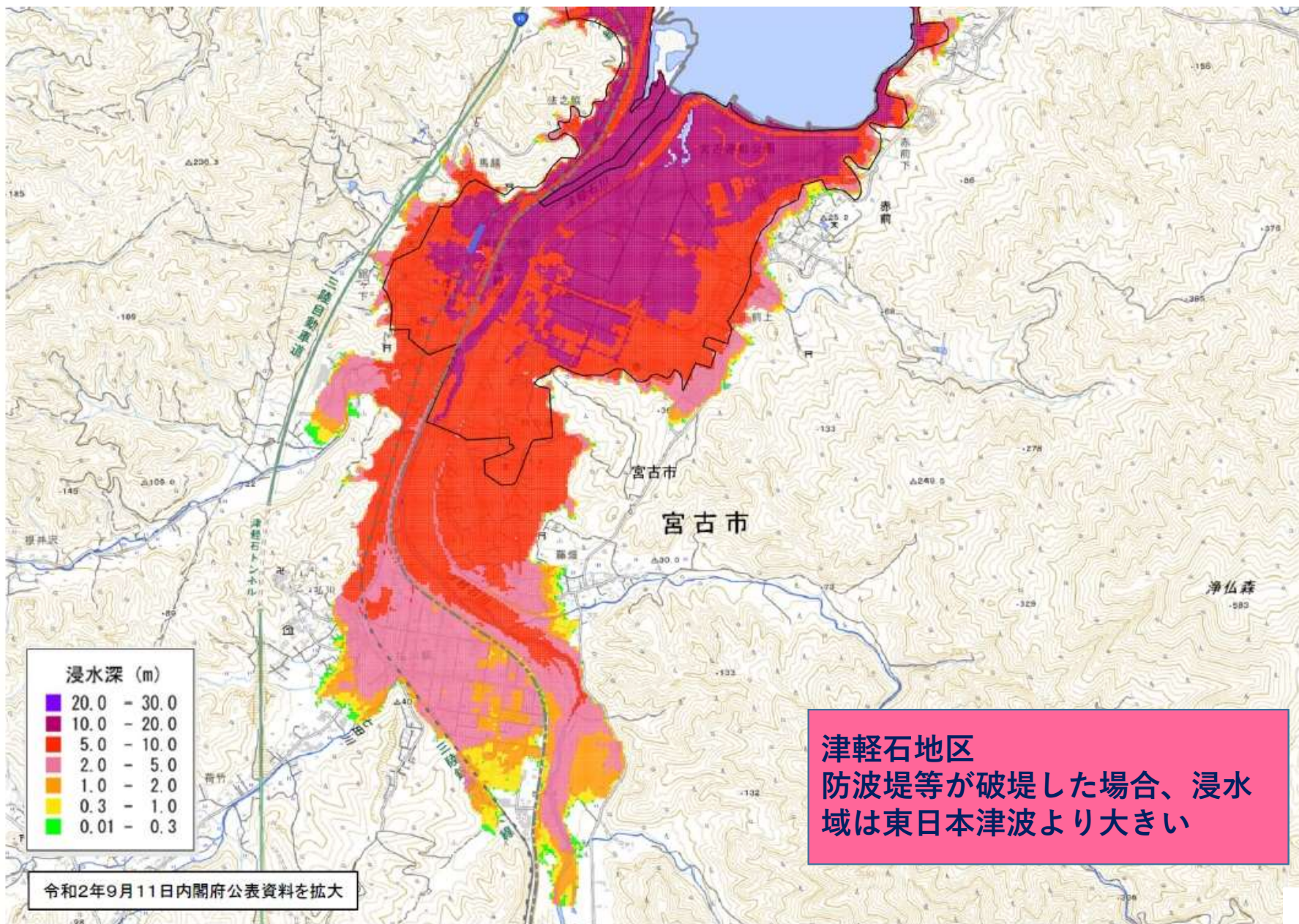


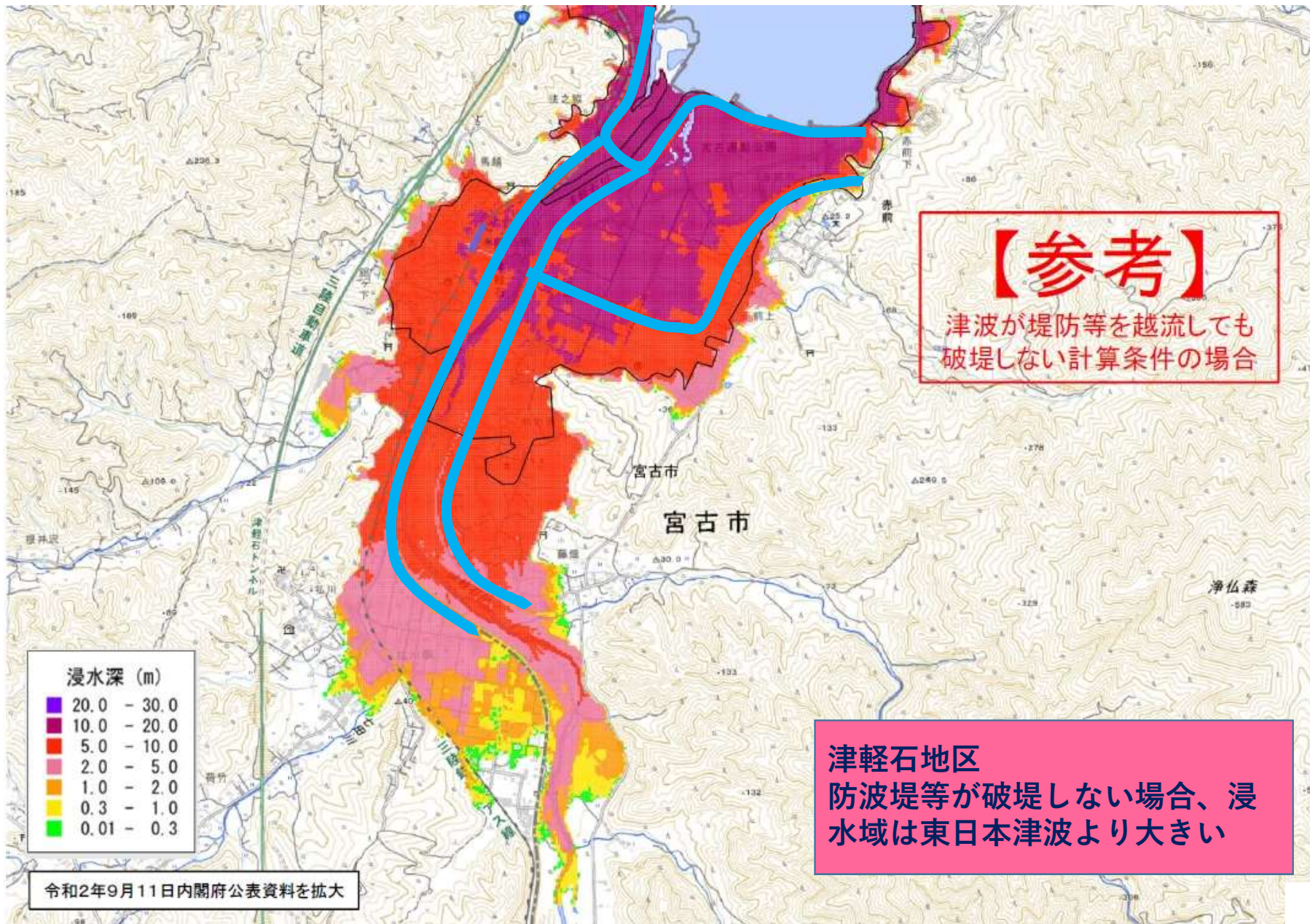
令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大



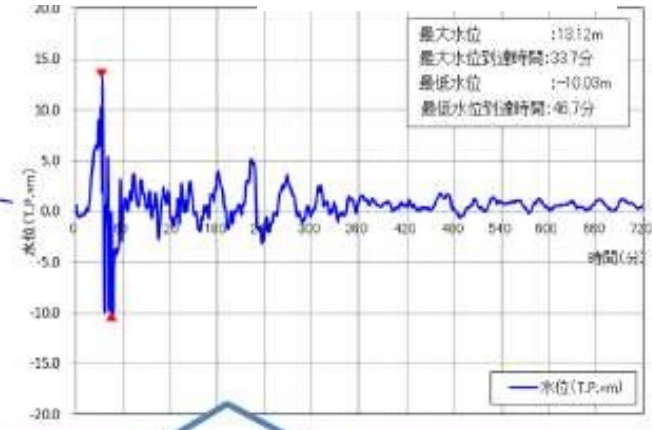
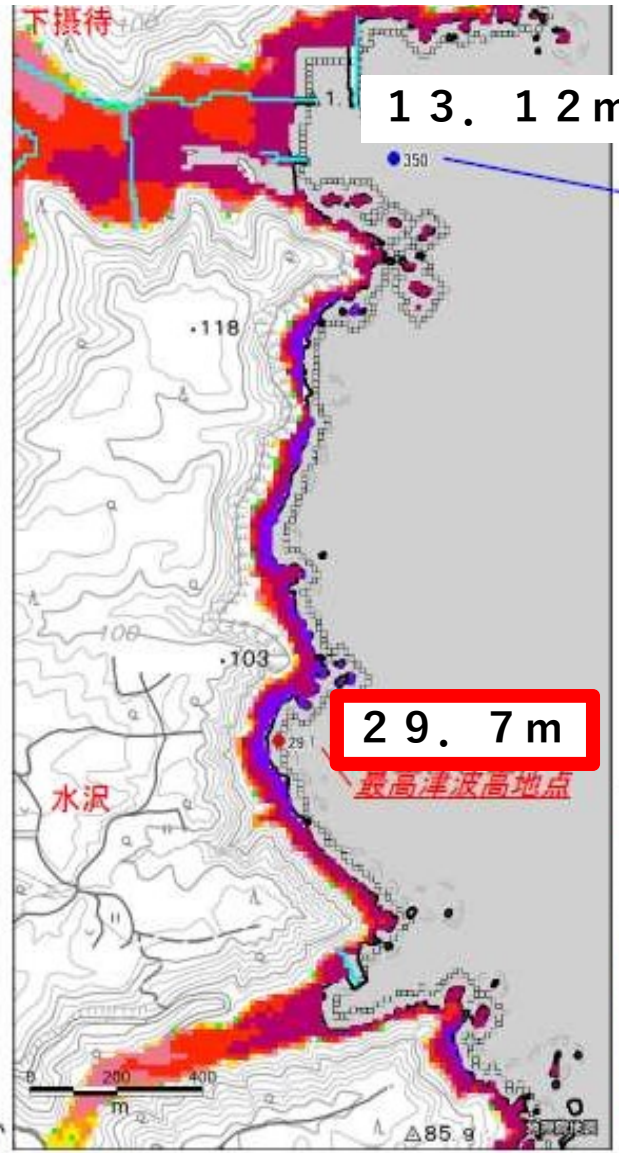
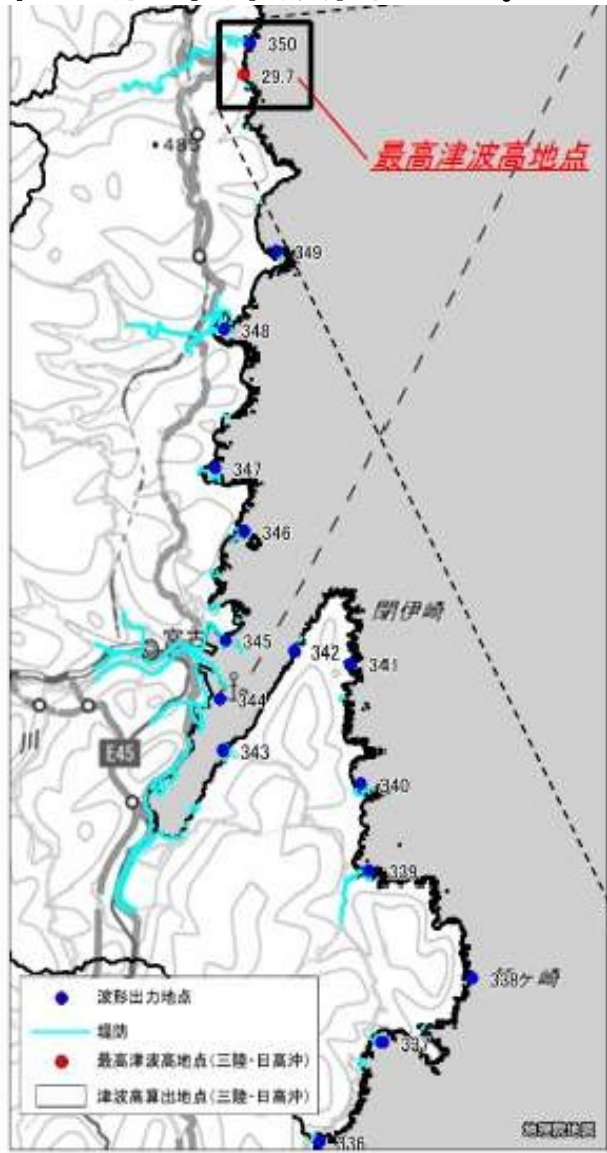




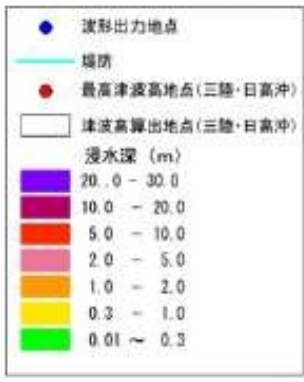




最大沿岸津波高 29.7 m について



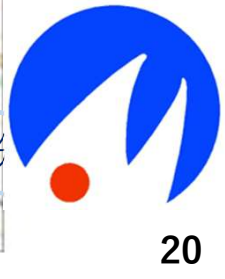
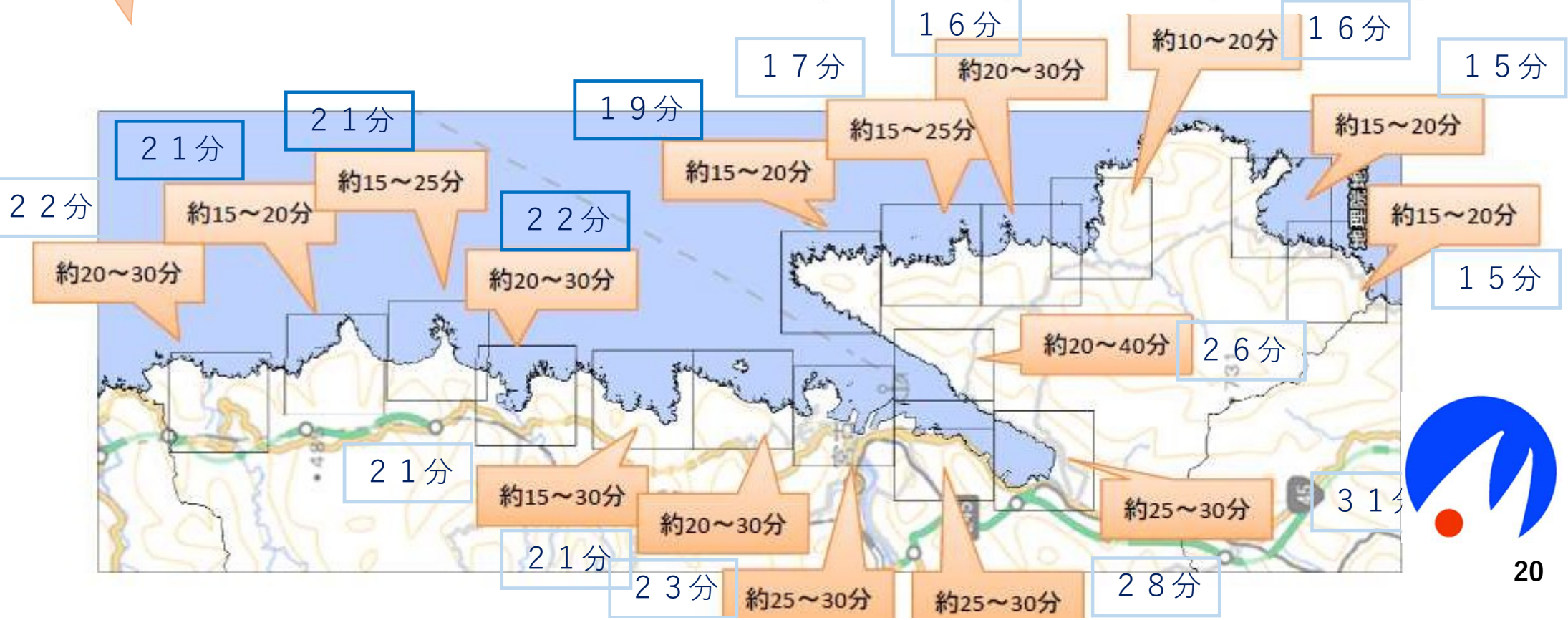
29.7mの場所そのものではありませんが、近くでの波形になります。この場所での最高水位に達するのが約34分なので、29.7mの地点もおおよそ同程度と考えられます



各津波到達時間について

- 22分 現ハザードマップ、津波の予測影響開始時間
- 約20~30分 津波の影響（30cm）時間

重茂漁港付近における代表地点の津波到達時刻			
+30cm	+1m	第1波 (6.3m)	最大波 (9.5m)
9分	11分	22分	40分

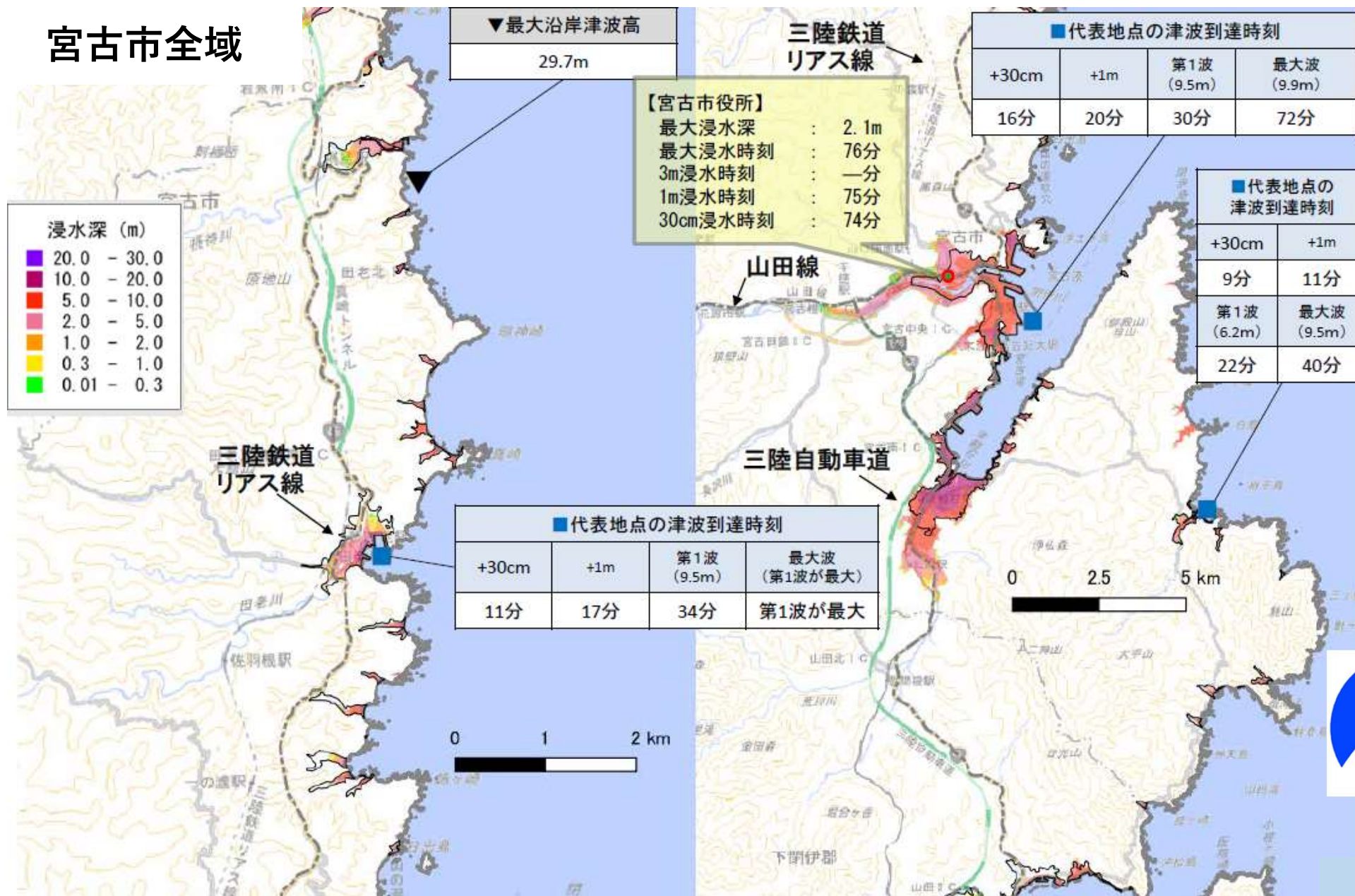


6 浸水域（宮古市街地地区、その他の地区）

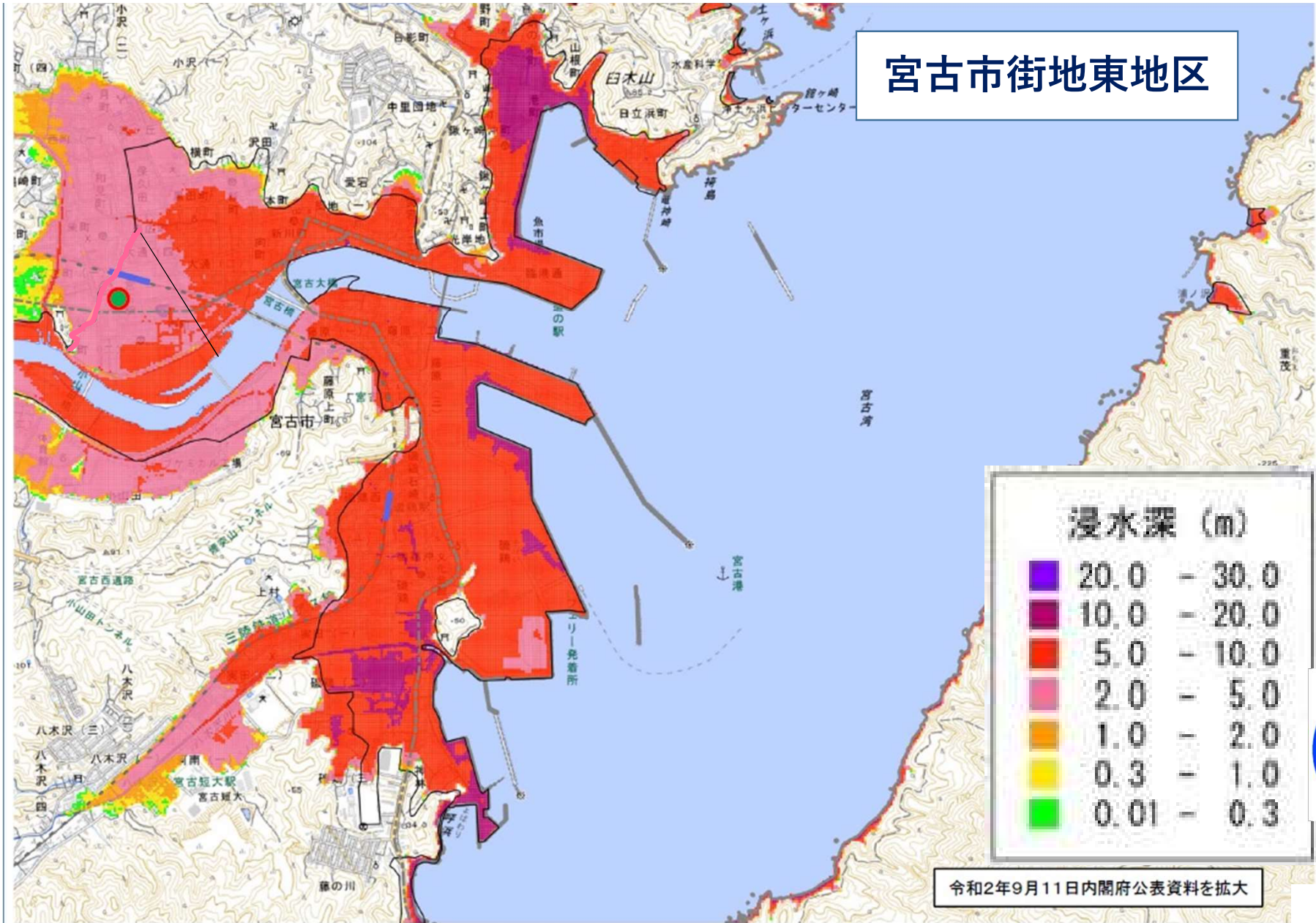
- 宮古市全域
- 宮古市市街地
- 宮古市市街地（防潮堤が破壊されなかった場合）
- 参加者の居住地の地区
- 参加者の居住地の地区（防潮堤が破壊されなかった場合）
- 浸水想定のおえ方



宮古市全域



宮古市街地東地区



宮古市街地東地区

【参考】

津波が堤防等を越流しても
破堤しない計算条件の場合

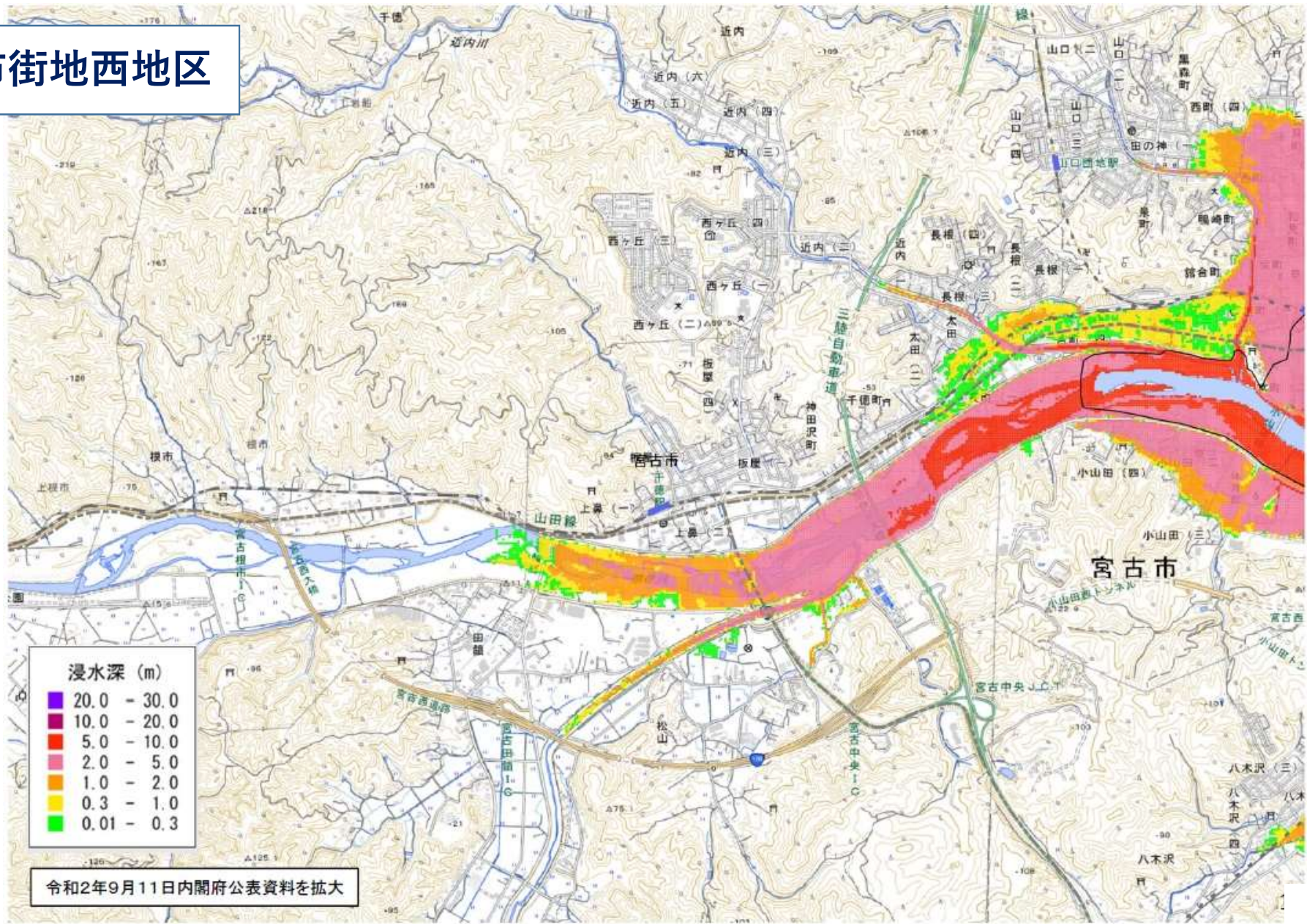
浸水深 (m)

■	20.0	–	30.0
■	10.0	–	20.0
■	5.0	–	10.0
■	2.0	–	5.0
■	1.0	–	2.0
■	0.3	–	1.0
■	0.01	–	0.3

令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大



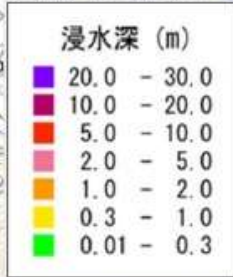
宮古市街地西地区



宮古市街地西地区

【参考】

津波が堤防等を越流しても
破堤しない計算条件の場合



令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大



参加者の住所の地区



浸水想定のお考え方

内閣府の浸水域データ

- ・ 前提条件
大潮・満潮
防潮堤は破堤

津波高+の要因

データの誤差
(想定外)

津波高-の要因

- ・ データの誤差
- ・ 小潮
- ・ 干潮
- ・ 防潮堤等が破堤しない

津波高に影響する他の要因

- ・ 地震の影響
- ・ 水門陸閘の閉鎖状況

最悪の浸水想定に対し避難

命を守る

浸水域より5m高いところ
へ避難

※偶発的な要因に命を預けない



7 津波避難要領の変更（宮古市市街地 地区、その他の地区）

- 現在のハザードマップ
- 避難場所、避難所の確認、一部見直し



津波

※注意
宮古小学校、鎌ヶ崎小学校、熊野小学校等は、津波が収まったのちに、状況に応じて閉校する可能性があります。

現在のハザードマップ (宮古市街地東地区)



津波

※注意
宮古小学校、第一中学校、第二中学校は、津波が収まったのちに、状況に応じて開設する避難所です。

避難場所削除：つつじが丘公園高台、宮古消防署
避難所（警報等解除後）：山口小学校、第一中学校、旧愛宕小学校（東棟）
避難場所追加：小沢2丁目高台（新）



津波

＜津波による浸水範囲＞
 ■ 想定津波浸水範囲
 □ 実績津波浸水範囲（東日本大震災）
 → 津波避難方向

- | | |
|--------|-----------|
| 津波避難場所 | 船乗り場 |
| 津波避難ビル | 市役所 |
| 避難所 | 組合事務所・出張所 |
| 病院 | ヘリポート |
| 消防署・分署 | 防災行政無線子局 |
| 消防団 | 主要幹線道路 |
| 警察署 | 市境 |
| 交番・駐在所 | |

現在のハザードマップ （宮古市街地西地区）





参加者の住所の地区

8 津波避難時の新型コロナウイルス感染症対策

津波警報等発令中

津波にのみ込まれて命を落とす確率



新型コロナウイルス感染症に感染し
命を落とす確率

※最優先

- マスク、除菌シートを非常持ち出し袋に入れて携行する。
- 避難行動時は、マスクをしない。
(迅速に避難場所に行くことを最優先に)
- 避難場所に着いたらマスクを着けて、人との間隔をとる。

◎ 11月1日の津波避難訓練で実践してみましよう。



9 今後の予定



令和2年11月1日 津波避難訓練

令和3年1～2月 暫定版ハザードマップを作成配布

令和3年3月11日 津波避難訓練

令和3年8月頃 岩手県が、津波浸水想定を公表

ハード対策、ソフト対策を総合的に検討、対策の実施

※令和3年度中に、宮古市総合ハザードマップ2022を作成配布

「(高台へ)避難さえすれば財産はともかく命は守ることができる。」